

00239

鳥取縣公報

縣令

第八百三十七號

昭和十二年六月二十二日

火曜日

○鳥取縣令第二十九號

昭和十二年六月二十二日鳥取縣告示第三百六十六號ヲ以テ河川法ニ規定シタル事項ヲ準用スベキ河川ト認定シタル河川ニハ河川法第六條本文、第九條乃至第十一條、第十五條、第二十四條第一項及第三項第二十九條乃至第三十二條ノ規定ヲ準用ス
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十二年六月二十二日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

◇鳥取縣令第三十號

大正十五年六月鳥取縣令第四十七號土木費支辨並土木費補助規則中別表ニ左ノ通追加シ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十二年六月二十二日

鳥取縣知事

立

田

清

辰

一河川

河川名 所屬郡市名

區

域

船谷川

日野郡

日野郡江尾村大字江尾下流日野川合流點

小江尾川

日野郡

日野郡江尾村大字小江尾下流日野川合流點

二港灣

港名

所屬

地名

田後港

岩美郡田後村

條例

鳥取縣條例第二條

昭和八年二月鳥取縣條例第一號鳥取縣稅賦課條例中左ノ通改正シ昭和十二年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十二年六月二十二日

鳥取縣知事

立

田

清

辰

第十八條ノ第二十號中「觀覽稅ハ觀覽ヲナサントスルトキ」ヲ「觀覽稅ハ觀覽若ハ聽聞ヲナサン

トスルトキ又ハ地方競馬ノ優勝馬投票入場券ヲ購入スルトキ」ニ改ム

第十九條第十八號中「觀覽料一回金十五錢未滿ノ觀覽」ノ次ニ「若ハ聽聞又ハ學校生徒兒童ニシ

テ其ノ職員ニ引卒セラレタル團體ガ見學ノ爲入場スルトキ」ヲ加フ

鳥取縣條例第三號

昭和八年二月鳥取縣條例第二號鳥取縣稅賦課條例施行細則中左ノ通改正シ昭和十二年七月一日ヨリ之

ヲ施行ス

昭和十二年六月二十二日

鳥取縣知事

立

田

清

辰

第二十五條中「鳥取縣興行組合」ヲ「演劇其ノ他ノ興行主」ニ改ム

第二十七條中「遊興稅徵收義務者」ノ次ニ「又ハ觀覽稅徵收義務者」ヲ加ヘ「別記樣式第一號」ノ次

ニ「又ハ別記樣式第一號」ノ二ヲ加フ

財務出張所長殿

鳥取縣條例第四號

昭和七年九月鳥取縣條例第十六號縣稅徵收條例中左ノ通改正シ昭和十二年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十二年六月二十二日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

第六條中「遊興稅徵收義務者」ノ次ニ「又ハ觀覽稅徵收義務者」ヲ加フ

第七條 削 除

第八條中「遊興稅徵收義務者」ノ次ニ「若ハ觀覽稅徵收義務者」ヲ加ヘ「遊興稅」ノ次ニ「又ハ觀覽稅」ヲ加フ

第九條中「拂込マザルトキ」ヲ加フ

同時ニ拂込マザルトキ」ヲ加フ

第十條第一項中「又ハ觀覽稅徵收義務者觀覽稅」ヲ拂込マザルトキ」ヲ削ル

第十三條中「納稅人」ヲ「者」ニ改ム

第二十五條第一項但書中「遊興稅」ノ次ニ「又ハ觀覽稅」ヲ加フ

00244

00245

別記樣式中第五號樣式ヲ左ノ通改メ第六號樣式ヲ削ル

第五號樣式

(用紙寸法 縱十八糎 橫十一糎ノモノニ枚接續)

第 號	何 年 度	雜 種 稅	(遊興稅)	(遊興稅)
-----	-------	-------	-------	-------

一金 拂込義務額

一金 內徵收交付金額

一金 差引拂込金額

但何年何月上(下)半期分

(何年何月何日分)

右拂込候也

年 月 日

住 所

市町村長宛

徵收義務者氏名印
(代表者氏名印)

領收印

00246

領收證書

第 號	市町村大字徵收義務者氏名納 (代表者氏名)		
何 年 度	雜 種 稅	(遊 興 稅)	(遊 興 稅)
一 金	拂込義務額		
一 金	内徵收交付金額		
一 金	差引拂込金額		
但何年何月上(下)半期分 (何年何月何日分)			
右 領 收 候 也			
年 月 日	市町村收入役 氏 名 印		

備考 一 交付金ハ拂込義務額ニ百分ノ四ヲ乗ジ錢位未滿ハ切捨トス但交付金額ノ壹錢ニ滿タザルトキハ之ヲ壹錢トス
二 領收ノ年月日市町村收入役ノ氏名又ハ金庫名ノ印ハ領收ノ文字ヲ表シセル日附印ヲ使用スルコトヲ得

00247

訓 令

◆鳥取縣訓令甲第七號

市 町 村 長
小 學 校 長

昭和七年十月鳥取縣訓令甲第三十二號鳥取縣學校給食規程中左ノ通改正ス

昭和十二年六月二十二日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

第一條中「昭和十一年度」ヲ「昭和十二年度」ニ改ム

告 示

◆鳥取縣告示第三百六十六號

河川法第五條ノ規定ニ依リ河川法ニ規定シタル事項ヲ準用スベキ河川左ノ通認定ス

昭和十二年六月二十二日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

00243

河川名	河川法準用區域
船谷川	右岸 自日野郡江尾村大字江尾字大ドンド平 至日野川合流點 左岸 自日野郡江尾村大字江尾字清道寺 至日野川合流點
小江尾川	右岸 自日野郡江尾村大字小江尾字松山戸鼻 至日野川合流點 左岸 自日野郡江尾村大字小江尾字上ノ瀧 至日野川合流點

◇鳥取縣告示第三百六十七號
東伯郡上鄉村倉坂耕地整理組合地區並設計書變更ノ件認可セリ
昭和十二年六月二十二日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

◇鳥取縣告示第三百六十八號
東伯郡八橋町耕地整理組合地區並設計書及規約變更ノ件認可セリ

00249

昭和十二年六月二十二日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

◇鳥取縣告示第三百六十九號
鳥取種馬所長ヨリ產駒検査期日變更ノ通知アリタルニ付六月八日鳥取縣告示第三百四十一號検査期日中左ノ通變更ス

昭和十二年六月二十二日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

大高種付所 「七月一日」ヲ「七月十二日」ニ改ム
鳥取種馬所 「七月二日」ヲ「七月十一日」ニ改ム
倉吉種付所 「七月三日」ヲ「七月十日」ニ改ム

◇鳥取縣告示第三百七十號

因伯牛犢生產検査規則第一條ニ依リ昭和十二年四月二十二日迄ニ生産シタル犢ノ生産検査並家畜傳染病豫防法第七條ニ依リ「トリコモナス」ニ因ル牛ノ傳染性流産豫防ノ爲メ左ノ區域内ニ於テ飼養スル牝牛ニシテ妊娠百日以内並不妊ノモノ(分娩セシモノ及未ダ種付セザルモノ)ニシテ近ク種付セン

トスルモノヲ含ム) 及種牡牛ノ檢診左記ノ通施行ス 但檢診合格證有效期限内ノモノヲ除ク依テ該牛ノ所有者又ハ管理者ハ種付證明書及檢診合格證ヲ携帶ノ上指定ノ日時及場所ニ牽付檢査ヲ受クベシ

昭和十二年六月二十二日

鳥取縣知事 立田清辰

検査月日	検査場所	検査区域	牽付時刻
七月一日	東伯郡上中山村 樋之口 羽田井	東伯郡上中山村	午前九時
七月二日	下中山村 田中	下中山村	午前九時
七月三日	以西村 高岡	以西村	同
七月五日	安田村 笠津	安田村	同
七月六日	成美村 出上 赤碕町 赤碕市場	成美村 赤碕町	午前九時
七月七日	古布庄村 古長	古布庄村	午前九時
七月八日	下郷村 上郷村 八橋町 八橋永	下郷村 上郷村 八橋町	午前九時
七月九日	市勢村 八橋町 金市市場	逢東外二ヶ村	午前九時

七月十日	灘手村 役別場	灘手村	午前九時
七月十二日	大誠村 原	大誠村	午前九時
七月十三日	由良町 妻波	由良町	同
七月十四日	社 國分寺	社	同
七月十五日	高城村 上福立	高城村	午前九時
七月十六日	同 福富	北谷村	午前九時
七月十七日	同 中野	北谷村	午前九時
七月十九日	花見村 長和 松崎	花見村 東郷村 松崎村	午前九時
七月十九日	泊人村 方園 宇野地	泊人村	午前九時
七月二十日	日下村 福庭	日下村	午前九時
七月二十日	長瀬村 長瀬	長瀬村	午前九時
七月二十一日	淺津村 下淺津	淺津村	午前九時
七月二十一日	橋津村 橋津	橋津村	午前九時
七月二十二日	中北條村 新江田	中北條村	午前九時
七月二十二日	上北條村 弓原	上北條村	午前九時
七月二十三日	下北條村 弓原	下北條村	午前九時
七月二十三日	矢送村 關金	矢送村	同

00252

七月二十四日	南谷村 大鳥居	南谷村	同	同
七月二十八日	上小鴨村 福山	上小鴨村	同	同
七月二十九日	小鴨村 中河原	小鴨村	同	同
七月三十日	小鴨村 大宮	上小鴨村 小鴨村	同	同
八月二日	山守村 今西	山守村	午	午後九時
八月三日	同 堀高	同	午	午後九時
八月四日	西朝村 八屋	西朝村	午	午後九時
八月五日	三德村 坂本	三德村	同	同
八月六日	倉吉町 倉吉市場	倉吉町	同	同
八月七日	旭村 小河内	旭村	午	午後九時
八月九日	同 今泉市場	同	午	午後九時
八月十日	竹田村 下畑	竹田村	同	同
八月十日	同 村穴鴨	同 村	同	同

◆鳥取縣告示第三百七十一號

00253

米穀現在高調査員左ノ通囑託並解囑アリタリ			
昭和十二年六月二十二日			
鳥取縣知事 立 田 清 辰			
囑託調査員氏名	解囑シタル者ノ氏名	擔當調査區域	職務ヲ執ルベキ場所
小谷 光 人	光 木 一	日野郡溝口町	溝口町役場

◆鳥取縣告示第三百七十二號

市街地建築物法施行細則第二十五條ノ規定ニ依リ左ノ通假設建築物建築ノ件許可セリ

昭和十二年六月二十二日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

一 建築主ノ住所氏名 米子市末廣町二四番地 狩 野 金 四 郎

一 建築物ノ所在地 米子市末廣町六〇番地

一 建築物ノ用途 物 置

一 構造 種 別 木造屋根瓦葺二階建

- 一 建築物ノ面積
建築面積 一〇二、八五四平方米
突出セル部分 二三、八五三平方米
- 一 命 令 事 項

- 一 本建築物ノ存續期限ハ都市計畫事業實施迄トス
- 一 前項ノ存續期限滿了ノ時ハ都市計畫事業實施者ノ指定スル期日内ニ無償ニテ本建築物ヲ除却スベシ

- 一 本建築物ヲ他人へ讓渡シタル場合ハ十日以内ニ届出ヅベシ
- 一 知事必要アリト認ムルトキハ本命令書ノ條項ヲ増減若ハ變更スルコトアルベシ

◆鳥取縣告示第三百七十三號

健康保險法施行規則第二十三條ニ依リ交付シタル被保險者證中左ノモノハ之ヲ無効トス

昭和十二年六月二十二日

鳥取縣知事 立 田 清 辰

被保險者證記號	番號	被保險者氏名	工場事業場又ハ事務所所在地並名稱	無効トセル被保險者證交付年月日	無効トナリタル年月日	備考
米は	一八	上田通雄	米子市明治町長谷川商會	昭和十一年十月十日	昭和十二年五月十五日	

米よほ	四	松田雅市	米市角鷺町四丁目米子印刷所	昭和十年一月三十一日	昭和十二年五月十一日	
米よほ	二八	田中實	右 同	昭和十一年六月四日	昭和十二年五月五日	
日ね	一	鷺見春男	日野郡根雨町大字高尾根雨合同運送店	昭和十年三月十三日	昭和十二年五月二十日	
八をい	二	伊賀輝一	八頭郡若櫻町岡田小割製材所	昭和十年十一月十三日	昭和十二年五月三十一日	
米さる	三一	野々内乙次郎	米子市万能町株式會社 山陰日々新聞社	大正十五年七月十日	昭和十二年五月二十日	
鳥ひ	一九	田中薰英	鳥取市東品治町日ノ丸自動車株式會社	昭和十年三月十三日	昭和十一年十二月十九日	
鳥ひ	一二三	山本茂平治	右 同	右 同	右 同	
鳥ひ	八八	土井仲治	右 同	右 同	昭和十二年一月三日	
鳥ひ	三二〇	木下秀實	右 同	右 同	昭和十二年二月一日	

00256

鳥 さ う	一六	新田 稔	鳥取市東品治町 株式會社 鳥取製材所	昭和十一年 九月十九日	昭和十一年 十二月三十一日
鳥 き り	一四	原田 祐三	鳥取市瓦町 共榮商會工場	昭和八年 七月二十八日	昭和十二年 一月二十四日
鳥 ひ は	二二	松本 寛	鳥取市東品治町 日ノ丸商事 株式會社工務課	昭和十一年 十月二十二日	昭和十二年 一月十九日

◆鳥取縣告示第三百七十四號

左記墓地ハ改葬ヲ要スベキニ付有縁者ハ昭和十二年六月三十日迄ニ管理者宛申出ラレ度若シ右期日迄ニ申出無キトキハ管理者ニ於テ適宜處理スベキ旨照會アリタリ

昭和十二年六月二十二日

鳥取縣知事

立

田

清

辰

一場 所

福岡縣糸島郡小富士村大字久家字西口二九一二番地ノ二

同 所 二九一三番地

同 大字船越字大園一番地ノ二

00257

彙 報

墓地面積 五段四畝五步

一 管理者

福岡縣糸島郡小富士村長 進藤重太郎

六月二十三日發行官報附録「週報」掲載内容左ノ通

週報第三十六號掲載内容

一 失業更生訓練施設に就て (社 會 局)

一 オリジナルの沿革 (文 部 省)

(國際時事解説)

一 赤軍清掃事件 (外務省 情報部)

造兵廠工員募集要綱

陸軍小倉工廠

一 志願者資格

左ノ年齢及體格ニ適合シ品行方正、思想堅實、身體强健ニシテ充分困苦缺乏ニ堪ヘ得ル男子ニ

00253

シテ高等小學校卒業(又ハ之ト同等)以上ノ學力ヲ有スル者
但シ現在工場ニ就職シアル者ヲ除ク

自大正元年十二月一日生
至大正九年三月三十一日生

(本年徴兵検査
合格者ヲ除ク)

身長 一米五〇以上
體重 四七疋五〇〇以上

二 提出書類

身上申告書

入職志願票

三 採用後ノ待遇

1 勤務場所 小倉工廠ニ於テ勤務スルモノトス

2 教育 採用後二箇月間ハ所要ノ基礎的教育ヲ施ス

3 工名 採用後就クヘキ工名ハ概ネ左ノ三種トス

旋工 (旋盤機械ヲ操作シテ金屬ノ旋削、平削、縦削、穿孔作業ニ従事スル者)

フライス工 (フライス盤ミョリソング等ヲ使用シテ金屬ヲ削ル作業ニ従事スル者)

仕上工 (金屬ノ鑄削、野引、仕上、組立、機能調整、銃身矯正等ノ作業ニ従事ス

ル者)

00259

4 初給

請負給 額面日給約壹圓拾錢(實收約壹圓七拾錢)

常備給 約壹圓四拾錢

教育時間ハ額面日給ヲ支給ス採用後一年以内ニ於テ本人ノ成績如何ニ依リ特別拔擢昇給
セラルルコトアリ

5 昇給賞與 年二回ノ昇給及賞與アリ

6 就業時間 午前七時ヨリ午後五時迄

但シ定時間外ニ勤務ヲ命ズルコトアリ此ノ場合ハ一時間ニ付日給ノ十分ノ一
宛ヲ給ス

7 共済組合

入職六十日後ハ共済組合ニ加入シ僅カノ掛金ニテ疾病ノ際ハ無料ニテ治療ヲ受ケ年金制度其
ノ他種々ノ特典ヲ與ヘラル

8 宿舎

00260

別ニ宿舍等ノ設備ナク小倉市内及其ノ附近ニ於テ下宿スルヲ立前トシ工廠ニ於テ下宿ノ世話ヲ爲テ豫定 下宿料一箇月拾七圓位

四 雜 件

受験ノ爲ニ用スル費用及採用決定後入廠ニ要スル旅費其ノ他一切自辨トス

昭和十二年六月廿二日印刷
昭和十二年六月廿二日發行

發行所 鳥取縣鳥取市東町
鳥取縣高部大正村大字古海
印刷所 鳥取刑務支所